

「模擬診療記録とその活用の仕方」講習会のお知らせ

診療情報管理士を育成している教育機関の皆様
医療施設で働く診療情報管理士の皆様

電子化された診療情報を十分に活用していますか？

十分に活用するには、その活用法を学び、いろいろと試みてみる必要があります。実際の診療記録や診療データから作成した“模擬診療記録”は、疾病コーディング教育や診療記録作成・読み解く力の養成や診療報酬請求業務などの教材として貴重な資源です。また、診療記録のテキストマイニングや医療事故防止のための研究材料にもなっています。このような模擬診療記録を1施設、1教員がそろえることは現実には困難なことです。

教育用電子カルテ共同利用連絡協議会 (<http://ehr-renkei.iuhw.ac.jp>)

では、複数の患者の模擬診療記録をデータベースに蓄積し、改良を加えながら教材として少しずつ充実させてきました。また、この教材データベースには退院時サマリーや診断書などの書類作成機能も備えています。そして、ネット経由でどなたにも使っていただくことが可能です。

このような模擬診療記録のデータベース活用を体験していただけるように、下記のとおり講習会を開催いたします。日本診療情報管理学会のお帰りに、是非ご参加ください。

記

日時：平成25年9月7日(土) 9:00 から 12:00

場所：国際医療福祉大学大学院青山キャンパス 5F 医療情報演習室
東京都港区南青山1-3-3 青山1丁目タワー
地下鉄(銀座線、半蔵門線、大江戸線) 青山一丁目 3番出口

参加費：無料

定員：18名(先着順)

プログラム(案)：模擬診療記録の活用法、データベースの使い方(ハンズオン)
以上

参加ご希望の方は

国際医療福祉大学大学院 外山比南子 (e-mail: hinako@iuhw.ac.jp) まで、
メールでお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。

教育用電子カルテ共同利用連絡協議会・模擬診療記録研究会
国際医療福祉大学・大学院 外山比南子